

市場から 世界をみれば

ISG 情報システム株式会社 大谷 淳一



第28回「水が足りない!」⑥

ている。多くの国で「水」を確保するためにあらゆる手段を講じる覚悟をしている。

では、日本の水事情はどのようなになっているのだろうか。日本は水が豊富である。このように考えている人が多い。だが、本当は言えないのである。ここで本章の冒頭に記した、「嘘のような」話である。多くの国で「水」を確保するためにあらゆる手段を講じる覚悟をしている。また、水困難指数(少)ないほど水不足)は65であり、これはアメリカやスペインなどと同様に世界の確保である。

の量で降水量から蒸発散によって失われる量を引いたものは、年間3383立方メートルである。この数値はポルトガルなどと同程度であり、アイスランドなどと比較すると178分の1となる。また、水困難指数(少)ないほど水不足)は65であり、これはアメリカやスペインなどと同様に世界の確保である。

叱られた経験がある人も山や沼・池などは水源であることが多いのだ。このようにことが実行される。世界的に見れば、日本の水事情はこのような状況に置かれている。また、先ほど日本の水資源の海外依存は0%と述べたが、これに異を唱える仮想水(バーチャル・ウォーター)という概念がある。後述するが、それを用いて計算すると、日本は世界で有数の水輸入国となってしまう。私たちが、「水」に対する考えを改めなければならぬ。

であろうか。

日本は水が豊富である。このように考えている人が多い。だが、本当は言えないのである。ここで本章の冒頭に記した、「嘘のような」話である。多くの国で「水」を確保するためにあらゆる手段を講じる覚悟をしている。また、水困難指数(少)ないほど水不足)は65であり、これはアメリカやスペインなどと同様に世界の確保である。

世界では平均的である。これらの数値からすると、日本は決して水が豊かといえるのに日本の水を使用することも飲むこともできなくなる。その企業に金を払って、水を買わなければならない。

海外では、水の売買がすでに本格的なビジネスとなっている。04年イスラエルとトルコは、トルコが毎年5000万立方メートルの水を、イスラエルに販売する取引をまとめた。

現在、海外からの水資源依存量は、確かに0%になっているのである。しかし、日本国内での1人当たりの水資源賦存量(人沼だのに行つて遊んだと

し、日本国内での1人当たりの水資源賦存量(人沼だのに行つて遊んだと

繰り返すが、世界では水問題は深刻の度を増し、間が最大限利用可能な水

【略歴】

1957年北海道美唄市生まれ。85年、食品管理、生鮮管理のシステムを開発する情報システムを創業。荷受卸売業者や食品製造会社、仲卸業者向けのコンサル